

日大藤沢同窓会報

第36号
 日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校同窓会
 事務局：〒252-0885 藤沢市亀井野1866
 TEL. 0466-81-0123
 FAX. 0466-83-2161
 発行者 市川 和広
 編集者 市川 和広
 編集 会報作成委員会

同窓会活動を充実させていきたい

同窓会会長 市川 和広



この度、坂井太会長の後任として、第8代日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校同窓会の会長を拝命しました平成29年卒業の市川和広で

す。社会に多くの人材を輩出してきた母校の同窓会長として、現役生徒のために、また同窓生のために、同窓会役員の皆様とともにその役割と責任を果たすよう努力してまいりたいと思っております。どうぞご指導くださいますようお願い申し上げます。

ここで、少し私の自己紹介をさせていただきます。地元の中学校を卒業し、私が日本大学藤沢高等学校を選んだ理由は、ひとえに、サッカー部に入り全国高校サッカー選手権に出場したい、その一心からで

ありました。中学在学中に日藤サッカー部が全国大会に出場し、全国大会で躍動する日藤サッカー部の選手をテレビで見ながら、特に、新幹線トリオと呼ばれた先輩方はとてもカッコよく、本当に憧れていました。

無事に高校入学を果たし、サッカー部に入り、まさにサッカー漬けの日々でありましたが、同級の仲間とは切磋琢磨しながら過ごした日々は忘れ

られません。また、今、同校の教頭をしている渡辺博先生との出会いも本当に良かったと思っております。部活をしていたのであまり勉強に実が入らなかった自分に、勉強も少しはしていないとまづいなど思わせてくれたのが渡辺先生でした。心から感謝しています。

私は現在52歳(平成29年卒)となりますが、当時の仲間と今でも付き合いをしております。

し、先輩方にもご指導いただいています。高校の思い出は人それぞれだと思いますが、私は日本大学藤沢高校に入ることができラッキーだったなと思っております。ですので、その母校の同窓会の役員を縁あって引き受け、そして、会長に就任させていただきました。同窓会活動が現役生徒のためのサポートとなるように心掛けて活動してまいりたいと思います。

度重なる新型コロナウイルスの感染拡大の波は、学校においても生徒たちにとっても多大な影響を及ぼすこととなりました。また、その影響が及ぶことにより、通常授業や部活動、課外授業や修学旅行なども中止や一部縮小となったと伺いました。

コロナの襲来がなければもっと楽しい学園生活を送れたのではないかと考えますと残念でなりません。先生はじ

め学校関係者の皆様におかれましては、そういう中であつても生徒を第一に考えながら、今できる最善の方法で運営をしていただいておりますことには、改めて、敬意と感謝を申し上げます。

私たち、同窓会もコロナによってなかなか集まることのできず、総会やイベントを開催することができない状況が続きましたが、令和5年は役員の皆様とも相

談しながら少しずつ活動を再開したいと考えております。さらに、同窓会活動を見える化するのにより、多く同窓生に参加していただけるように活動してまいりたいと思っております。私たちの活動が学校や現役生徒に元氣と勇気を与えられるよう頑張ります。どうぞ私たち同窓会にご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

校訓「健康・有為・品格」について

校長 楠本 文雄



部活動や学校行事に対する同窓会からの援助に深く感謝申し上げます。同窓会のご発展と同窓生の皆様のご健康とご活躍を祈念いたします。

さて、今回はあらためて校訓について確認したいと思っております。校訓の大きな存在意義は、学校づくりに関わる人々(教職員・生徒・後援会・同窓会)が価値観の共有をすることにあります。

「健康」とは、心身および社会における力と資源が調和したものです。心身の「身」とは、体調管理や病気の予防をし、もし体調を崩してもうまく対処できることです。また、心身の「心」とは、さまざまな問題や困難に立ち向かい乗り越え、人生の意味を見いだして、それを幸せだと感じられることです。「社会」は、困っている人々を孤立させないよう互いに協力し、支え合い、相助相讓の関係を築くことです。

まず「心」のバランスを整えましょう。それには、ストレスを回避することが必要です。日頃から「モノの見方・考え方を柔軟にする」周りにサポートを求め、「自分を上手に表現する」「一人になる時間をつくる」などが大切です。

ところで、人はそれぞれに考え方や、思考の枠組みを持っていて、「私は何をやっていいか」と思ってしまうと、本来ならば360度ある心の視界が狭くなってしまうのです。ですから、心構えを変えるだけでも、ストレスの溜まり方は大きく変わ

ります。このほうが成功する可能性が高いわけですね。

このように、毎日自らの考え方や思考を修正し、整えていくことで、目標や成功に近づいていくことができます。ネガティブな発想では、ネガティブな現実しか起こりません。ポジティブで自分に合った方法で、自分の精神状態と上手に向き合い、ストレスを発散し、精神的に健康な状態を上手につくっていく「ストレスフリー」な人と行動を共にしてみるのは、心の健康にとって重要なことです。性格を変えることは難しいですが、考え方や心構えを変えるだけでも、ストレスの溜まり方は大きく変わ

られます。また、今、同校の教頭をしている渡辺博先生との出会いも本当に良かったと思っております。部活をしていたのであまり勉強に実が入らなかった自分に、勉強も少しはしていないとまづいなど思わせてくれたのが渡辺先生でした。心から感謝しています。

私は現在52歳(平成29年卒)となりますが、当時の仲間と今でも付き合いをしております。

の生徒には、日本の伝統文化を尊び、日本人として誇りを認識し、その上でグローバルバリエーションに対応できる視野で物事を捉え、学びや体験を生かして将来「有為」な人になってほしいと願っています。

社会には、ルールに則った競争もありますが、「共生」の空間であり、相助相讓と成り立つのが理想です。しかし国際社会は、自国利益の過度な主張や人種と宗教による紛争を繰り返している世界です。世界的に評価される国民性まで無き国際貢献をするチャンスがあるのかもしれない。

「品格」とは、その人の気高さや上品さ、人間として自身がどの程度のレベルかということになります。そして、品格は身だしなみや、立ち居振る舞い、言葉遣いに表れます。では、「品格」のある人とは、どのような人でしょうか。

「品格」のある人は、身だしなみを整える

ことに気を配り、髪や服装がしっかりと整っていて清潔感があり、周りの人から好感をもたれます。立ち居振る舞いが洗練されています。姿勢や歩き方も大切にします。背筋を伸ばし、胸を張って歩く姿は品位ある印象をもたらします。そこから自分中心でない「品格」のある思考に移行していくことにもなります。

「品格」のある人は、言葉遣いが丁寧で、やわらかく、正しく美しい日本語を話します。流行語はあまり使わず、ポジティブな言葉を選び、攻撃的な言葉でもありません。話すスピードがゆるやかで聞きとりやすいという特徴もあげられます。

世の中は、良い方向にも、悪い方向にも、常に変化し続けています。しかし、本校の校訓のように、変わらぬ価値観もあつていいと思っております。本校の同窓生のみならず、社会に必要とされ、社会に貢献できる人材であるために、本校の校訓が人生の指針となることを願っています。



祝
 第101回 全国高校サッカー選手権大会

サッカー部
 サッカー部

神奈川県予選優勝！
 全国大会 ベスト16！

令和4年度 全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)

水泳部 女子総合優勝！
 ネットワッキング部 男子総合初優勝！
 清水エスパルス入団！！

2023年度同窓会 総会・懇親会のご案内

定例総会と懇親会を、生物資源科学部NUBSホール(予定)において開催いたします。総会の案内状がお手元に届かない場合があるかと思いますが、同級生およびクラブ活動等の卒業生をお誘い合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

■日時 2023年5月下旬(予定)※
 ■場所 総会・懇親会 日本大学生物資源科学部NUBSホールまたは、本館棟 地下1階食堂(予定)※
 ■会費 一人 3,000円

※新型コロナウイルス感染症の流行の状況で中止の場合があります。
 ※開催日時及び開催場所につきましては決まりましたら、下記ホームページにてお知らせいたします。予めご了承ください。

お知らせ 同期会、クラス会など実施の際、通信費などの補助金が出ますので事務局までご一報ください。※開催の日時、場所、出席者人数、領収書などが必要です。

●ホームページ <https://www.fujisawa.hs.nihon-u.ac.jp/>



令和4年度 水泳部 全国高等学校総合体育大会 女子総合優勝!

- 1. 大会名：令和4年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
- 2. 日時：2022年8月15日(月)～18日(木)
- 3. 会場：高知市東部総合運動場 くろしおアリーナ
- 4. 競技結果

男子(16位入賞まで)

| | | | | |
|-------------|---------------------------------------------|--------------------------|---------|------|
| 100m平泳ぎ | 北 彪正 | 3-1 | 1:03.50 | 第7位 |
| 200m平泳ぎ | 大川 生流 | 1-1 | 2:15.47 | 第3位 |
| 100mバタフライ | 神尾 至輝 | 3-2 | 54.64 | 第8位 |
| 200mバタフライ | 神尾 至輝 | 3-2 | 2:02.82 | 第13位 |
| 200m個人メドレー | 北 彪正 | 3-1 | 2:07.83 | 第16位 |
| 400mメドレーリレー | 1. 土肥 哲陽 2. 北 彪正 3. 神尾 至輝 4. 岩瀬 智也 | 3-2 3-1 3-2 1-2 | 3:48.24 | 第7位 |

女子(16位入賞まで)

| | | | | |
|-------------|------------------------------------------------|---------------------------|-------------------------|--------------------|
| 50m自由形 | 溝口 歩優 兼松 さや 山本 けいと | 2-15 3-1 3-1 | 25.75 25.85 26.38 | 第2位 第3位 第10位 |
| 100m自由形 | 兼松 さや 溝口 歩優 | 3-1 2-15 | 56.27 56.35 | 第2位 第3位 |
| 200m自由形 | 笹目 南帆 | 2-7 | 2:01.21 | 第2位 |
| 200m背泳ぎ | 戸津川 莉央 | 1-1 | 2:17.52 | 第11位 |
| 100m平泳ぎ | 中澤 海風 | 2-1 | 1:09.38 | 第4位 |
| 200m平泳ぎ | 中澤 海風 | 2-1 | 2:25.64 | 優勝 |
| 100mバタフライ | 山本 けいと 菅 心寧 | 3-1 1-2 | 59.72 1:00.77 | 第2位 第10位 |
| 200mバタフライ | 菅 心寧 | 1-2 | 2:13.02 | 第4位 |
| 200m個人メドレー | 笹目 南帆 戸津川 莉央 | 2-7 1-1 | 2:16.85 2:17.02 | 第4位 第6位 |
| 400mフリーリレー | 1. 溝口 歩優 2. 笹目 南帆 3. 戸津川 莉央 4. 兼松 さや | 2-15 2-7 1-1 3-1 | 3:46.73 | 優勝 |
| 400mメドレーリレー | 1. 戸津川 莉央 2. 中澤 海風 3. 山本 けいと 4. 兼松 さや | 1-1 2-1 3-1 3-1 | 4:08.97 | 優勝 |
| 800mフリーリレー | 1. 戸津川 莉央 2. 鈴木 遙 3. 笹目 南帆 4. 齋藤 杏 | 1-1 2-1 2-7 2-1 | 8:14.56 | 第2位 |

水泳の全国高校総体(インターハイ)が令和4年8月15日(月)から18日(木)にかけて、高知県の高知市東部総合運動場くろしおアリーナで開かれ、本校の女子チームが3度目の総合優勝に輝いた。4日間でインターハイ史上最高得点となる280点を獲得。2連覇した2019年以来、3年ぶりとなる栄冠をつかみ取った。400mフリーリレーや、200m平泳ぎで中澤海風さん(2年)が1位を取ったほか、自由形50mと100mで溝口歩優さん(2年)と兼松さやさん(3年)が2位と3位に入るなど、多くの種目で上位にランクインした。延べ24人が決勝に進出、リレー種目を含めて19個のメダルを獲得し存在感を示した。特に勝敗を決めたのは最終種目の400mメドレーリレー。第一泳者の戸津川莉央さん(1年)が背泳ぎで4位でつなぐと、平泳ぎの中澤さんが2位に追い上げ、前日100mバタフライで2位に入った山本けいとさん(3年)が勢いそのままにアンカーの兼松さんへ。大阪の四條畷学園を追い抜き、2位と躍り出て、2位と1・09秒差をつけ逆転勝利した。

主将の宮根芽生さんは「1人はみんなのために、みんなが1人のために動けるチーム。メンバーに感謝の気持ちでいっぱいです。自分は追い抜いてチームを引っ張りたいという気持ちで挑み、貢献できてすごく満足している。」と語り、エース選手がたのびました。最終種目の400mメドレーリレー。第一泳者の戸津川莉央さん(1年)が背泳ぎで4位でつなぐと、平泳ぎの中澤さんが2位に追い上げ、前日100mバタフライで2位に入った山本けいとさん(3年)が勢いそのままにアンカーの兼松さんへ。大阪の四條畷学園を追い抜き、2位と躍り出て、2位と1・09秒差をつけ逆転勝利した。



女子総合優勝

国際大会出場のため不在の中、チーム力での勝利。顧問の植村弘先生は「それぞれが精いっぱい泳いで出した自己ベストに結果がついてきた。」と選手を称えた。



令和4年度 ウェイトリフティング部 男子総合初優勝!

競技結果 (鳥袋顧問からの提供)

| | |
|-----------|-------------|
| 61kg級 | 三井 謙虎 (2年) |
| クリーン&ジャーク | 103kg 20位 |
| 73kg級 | 佐藤 潤人 (3年) |
| スナッチ | 90kg 26位 |
| クリーン&ジャーク | 105kg 29位 |
| トータル | 195kg 25位 |
| 81kg級 | 梶本 宙 (3年) |
| スナッチ | 98kg 15位 |
| 81kg級 | 関口 蓮太郎 (2年) |
| スナッチ | 113kg 2位 |
| クリーン&ジャーク | 136kg 3位 |
| トータル | 249kg 1位 |
| 89kg級 | 石川 勇人 (3年) |
| スナッチ | 114kg 2位 |
| クリーン&ジャーク | 136kg 6位 |
| トータル | 250kg 2位 |
| 89kg級 | 唐澤 尚太郎 (3年) |
| スナッチ | 112kg 4位 |
| クリーン&ジャーク | 137kg 4位 |
| トータル | 249kg 3位 |
| 96kg級 | 白戸 愛也 (3年) |
| スナッチ | 115kg 5位 |
| クリーン&ジャーク | 152kg 1位 |
| トータル | 267kg 2位 |
| 102kg級 | 金子 越士 (3年) |
| スナッチ | 122kg 1位 |
| クリーン&ジャーク | 146kg 2位 |
| トータル | 268kg 2位 |
| +102kg級 | 佐々木 航 (2年) |
| スナッチ | 111kg 5位 |
| クリーン&ジャーク | 136kg 7位 |
| トータル | 247kg 6位 |
| 総合優勝 | 得点 107点 初優勝 |

創部8年目のウェイトリフティング部が圧倒的なパワーを見せた。ウェイトリフティングの全国高校総体(インターハイ)が令和4年8月5日(金)～8日(月)にかけて、愛媛県新居浜市市民体育館で開かれ、全国高校総体の重量挙げ男子で県勢初の総合優勝を飾った。18人の部員全員が高校から競技を始めた。たき上げながら、個人各階級で優勝1人を含む6人が入賞を飾り、副主将の金子越士君(3年)が「新チーム発足からの目標を実現できた。一人一人がベストを出し切れた。」と力強いコメントをした。分厚い筋肉の鎧の下には、鋼のように強くなややかな仲間との絆がある。



3位でダブル表彰台。その後も96キロの主将の白戸愛也君(3)が、102キロ級の金子君が、107点で初優勝を挙げた。5選手が自己記録を上回る成長だった。」と語った。この初優勝に満足せず、インターハイ2連覇、3連覇と大きく狙ってほしい。今後怒涛の快進撃があることを強く願っている。

を塗り替え、確かな足跡を刻んだ真夏の活躍。中浜拓也監督は最大級の賛辞とともに万感の思いを込める。「彼らが入学した時のイメージを上回る成長だった。」と語った。この初優勝に満足せず、インターハイ2連覇、3連覇と大きく狙ってほしい。今後怒涛の快進撃があることを強く願っている。



本年度より 高校1年の

探究の授業がスタート



本年度から本校では新学習指導要領に基づいた探究の授業が今年度の4月から木曜日の5時間目を利用して実施がされている。普段の教科の授業ではICTなどを活用したアクティブラーニングを展開された授業が、最初の探究授業は、先生たちも互いに議論し、発表し、意見を交わすことで、その考えを正しく

表現する必要がある。今年度は、イオンリテール、富士通、OKAMURA、メニコン、博報堂、大和ハウスの6社が対象です。SECTION2では「会社の仕事を」にする」ということで、アンケート調査などに取り組み、様々な企業から様々なミッションを受け取り、SECTION3

「10代のわがま」で社会を変革する富士通の新しいミッションを提案せよ!」のように、抽象的な部分があり、生徒はグループに分かれて何度もミッションの内容を考えた。途中、企業の方々が来校又はオンラインで生徒の発表を聞いて、アドバイスをくれた。このコメント

例えば富士通では「10代のわがま」で社会を変革する富士通の新しいミッションを提案せよ!」のように、抽象的な部分があり、生徒はグループに分かれて何度もミッションの内容を考えた。途中、企業の方々が来校又はオンラインで生徒の発表を聞いて、アドバイスをくれた。このコメント

やアドバイスを受けてさらに企画を練り上げていく。SECTION4ではプレゼンテーションに向けて、発表資料や原稿を作成し、クラスでの発表を実施し、投票により代表チームを選出。クラスは、教育と探究の代表チームを、1月に発表を

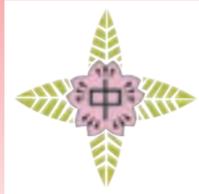
行い、投票により1チームが選ばれた。クエスチョン大会は、2月18日(土)に出場する予定(2月12日時点)となっており、今後もこの授業が、教科に限らず、様々なことを知り、探究することを目指して自身の上を目指して



| 学期 | 単位数 | 学習目標 | 内容 | 評価 |
|-----|-----------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1学期 | 1 | STEP1 オリエンテーション受け付け | これから始まる活動への導入として、企業に関する理解を深め、このコースの活動内容を概観して確認します。 | 1.ワークブックを配布する。活動内容の確認 2.「企業探検」ワークブックを配布する 3.活動のオリエンテーションを受ける 4.活動のオリエンテーションを受ける |
| | 2 | STEP2 自分たちのミッションを考える | インタビュー受け入れ企業を訪問するも、エンタープライズ企業を考えた。各社についてクラスで話し合います。 | 1.今日の活動内容の確認 2.企業探検のオリエンテーションを受ける 3.活動のオリエンテーションを受ける 4.今日の活動内容の確認 |
| | 3 | STEP3 インタビューの準備をする | インタビュー受け入れ企業を訪問するも、エンタープライズ企業を考えた。各社についてクラスで話し合います。 | 1.活動のオリエンテーションを受ける 2.企業探検のオリエンテーションを受ける 3.活動のオリエンテーションを受ける 4.今日の活動内容の確認 |
| | 4 | STEP4 企業にエントリーする | 企業決定後、チームに分かれてチーム名、チーム目標、リーダーを決定します。 | 1.チームを決定する。チーム名を決定する |
| | 5 | STEP5 個人練習に取り組む | 担任として、アンケート調査の準備をします。ここでは学習目標は個人練習目標が、さまざまな人の声を聞いて動くことについてしっかり考えて、インタビュー企業からもらった仕事にしっかり取り組めるよう計画を立てることです。 | 1.個人練習目標を設定する 2.チームで話し合う 3.今日の活動内容の確認 4.チームで話し合う |
| | 6 | STEP6 調査を実施する | 個人練習目標のレポートをチームでまとめ、結果をクラスで発表します。 | 1.今日の活動内容の確認 2.チームで話し合う 3.今日の活動内容の確認 4.今日の活動内容の確認 |
| | 7 | STEP7 企業を訪問する | 担任として、アンケート調査の準備をします。ここでは学習目標は個人練習目標が、さまざまな人の声を聞いて動くことについてしっかり考えて、インタビュー企業からもらった仕事にしっかり取り組めるよう計画を立てることです。 | 1.10月の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.アンケート調査の準備をする 4.今日の活動内容の確認 |
| | 8 | STEP8 「アンケート調査」に取り組む | アンケートを実施し、チームで協力して調査をします。 | 1.アンケート調査に取り組む(後編) 2.今日の活動内容の確認 3.個人練習目標を設定する 4.今日の活動内容の確認 |
| | 9 | STEP9 「調査レポート」を書く | アンケート結果をもとに、報告のためのレポートを作成します。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.アンケート調査の結果をまとめる 4.今日の活動内容の確認 |
| | 10 | STEP10 調査結果を発表する | まとめたレポートをもとに、クラスで結果を発表します。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.アンケート調査の結果をまとめる 4.今日の活動内容の確認 |
| 2学期 | 11 | STEP11 「訪問記録」を受け取る | 「訪問記録」として、企業で働く人の様子や仕事についての記事を書いて、クラスで話し合います。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.今日の活動内容の確認 4.今日の活動内容の確認 |
| | 12 | STEP12 ミッションを受け取る | 各企業のミッションを受け取り、授業中や課外活動について話し合います。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.今日の活動内容の確認 4.今日の活動内容の確認 |
| | 13 | STEP13 企業訪問(1) | プレゼンテーションの方法を概観して確認し、企業のミッションの中心となる価値や商品について、チームでプレゼンテーションの準備をします。 | 1.個人練習目標を設定する 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 14 | STEP14 企業訪問(2) | これまでにチームで集めた情報をもとに、再度異なる観点でプレゼンテーションを行い、企業を魅了するための材料をさらに集めています。 | 1.個人練習目標を設定する 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 15 | STEP15 企業訪問(3) | チームで集めた情報をもとに、さらに話し合いつつ企業訪問を実施し、各チームで発表の準備を進め、コンテストを行います。 | 1.個人練習目標を設定する 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 16 | STEP16 企業訪問(4) | 訪問した企業のミッションをもとに、訪問の中間報告の準備をします。 | 1.個人練習目標を設定する 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 17 | STEP17 中間報告をする | 企業訪問が完了したと報告します。ほかのチームの訪問の様子も聞いて、コメントを書きます。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 18 | STEP18 企業訪問(5) | 中間報告を受けて、プランをもう一度見直します。ここでは目標は、チームの意見がまとまりながら進められること、訪問を取り組むための具体的なプランの作成を行います。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 19 | STEP19 「プレゼンテーション」を受け取る | 報告を受けてプレゼンテーションについて学び、「プランニングシート」を用いて、プレゼンテーションの構成をチームで考えます。 | 1.個人練習目標を設定する 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 20 | STEP20 プレゼンテーションの準備をする 1 | チーム内で分組して、プレゼンテーションの資料と原稿の作成に取り組みます。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 21 | STEP21 プレゼンテーションの準備をする 2 | チーム内で分組して、プレゼンテーションの資料と原稿の作成に取り組みます。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| | 22 | STEP22 プレゼンテーションの準備をする 3 | クラス内で各チームが自分たちのプレゼンテーションを行います。ほかのチームは発表者を見て、評価を行います。 | 1.活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する |
| 23 | STEP23 プレゼンテーションの準備をする 4 | クラス内で各チームが自分たちのプレゼンテーションを行います。ほかのチームは発表者を見て、評価を行います。 | 1.活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する | |
| 24 | STEP24 すべての活動を終了する | 企業から最後のメッセージを受け取り、すべての活動を振り返りレポートを書きます。最後にクラスで振り返りを行います。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する | |
| 25 | STEP25 表彰式(仮) | 表彰式を開催し、来年度に向けての目標設定を行います。 | 1.今日の活動内容の確認 2.個人練習目標を設定する 3.個人練習目標を設定する 4.個人練習目標を設定する | |



日藤祭(文化祭)の実施



開会式

令和4年6月18日(土)と19日(日)の2日間で日藤祭が行われた。昨年は生徒のみでの実施であり寂しいところもあったが、今年は保護者の方をご招待し盛大に行うことができた。今回のテーマは「滯」であり、先が見えない世の中で、目標を見つけ、夢を諦めずに進む願いがこめられている。生徒・教員が一丸となり、よりよい日藤祭にしようとの準備の段階から気迫が見られた。開会式は体育館で実施され、楠本校長の挨拶から今年までの日藤祭の50年の歩みを振り返る盛大なプロジェクトからスタートした。



吹奏楽部



インスタ映えスポット



サプライズ演奏



生物部



プレゼンテーション

体育館のステージを活用した色鮮やかなものであり、非常に盛り上がりがあった。この開会式から各ブースでの催物が幅広く展開した。屋外ではダンス部やカラテ部によるパフォーマンス、中ホールでは演劇部によるステージ、本館内では文化部が中心とした豊富な展示があり、今回は華道部、家庭部、茶道部が体験を取り入れた展示を行い、新しい企画が多く見られた。今回は3つの目玉企画を紹介する。

一つ目として「インスタ映えスポット」の設置があり、学年の色(赤・黄・青)を基本としたものが各教室にてあり、生徒が楽しんで撮影をしていく様子が見られた。屋外でも7色の傘を用いた虹のカーテンもあった。また生徒会役員や文化祭実行委員が少ない時間の中で一生懸命準備をしてくれたため、非常に価値のあるものとなった。

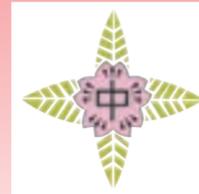
二つ目として「ゲリライベント」があり、その内容も豊富で、大道芸人が本館内で神出鬼没に現われ、ショーの实施や風船細工をその場で作成しプレゼントするものがあつた。また生徒主体のものでは器楽部や吹奏楽部、ダンス部などが随時校内のどこかで発表を行い、来場者での大きな輪を作っていた。様々な場所での「サプライズ」があつたため感動した生徒も多くいた。

三つ目として本館のスタジオに設置された「ストーリートピアノ」である。生徒が腕前を披露する場面もあり、音楽の教諭による連弾、ここにもゲリライベントによる声楽もあり、大変な盛り上がりであつた。

この他にも様々なイベントがあり、部活動の生徒や来場生徒、保護者が見るだけでなく、ふれることができ、とても充実した2日間であつた。



体育祭の実施



ソーラン節



ジャンボバトン



マスゲーム



借人競争

中学第14回体育祭が令和4年11月1日(火)、高校第68回の体育祭が11月2日(水)にそれぞれ行われた。今年度は保護者の来場もあり、活気のあるものになった。

今年は昨年よりも競技の大幅な増加、新しくかつユニークな競技が行われ、生徒も非常に楽しく取り組んでいた。その中で中学と高校共通で実施された「ジャンボバトンリレー」は言葉の通り大きなバトンを持ち行うものでこのバトンの重量が軽いため、生徒はどうやって持つかも考えながら走ることや風の抵抗を大きく受けるので、苦勞しながらリレーをしていた。「男女混合借り人競争」はゴール手前での様々なお題をもとに人を探して、その人とゴールを目指すもので、お題には簡単なものから難しいものまで様々で、特に難しいお題に当たった生徒は観客席に向かって「いませんかー」と声をかけて見学している人から探し、見学生徒も協力をすることにより会場の一体感があつた。

毎年恒例で行われている中学1年生のリズムカルな動き、中学2・3年生のソーラン節は曲に合わせたダイナミックな動きがあり非常に完成度の高いものとなつた。高校2年生はマスケームが実施され、曲に合わせてピンクと白の旗を利用した息のあつた動きやウエーブル練習時間で本番を終えたときの充実感がとてもあつた。

「騎馬戦」は3つのチームが三つ巴で戦うものであり、大将の兜が取られ

「綱引き」は色別チームによる対抗戦で、大きな盛り上がりがあり、勝者チームは教員による応援が非常に熱が入っていた。

応援合戦も1つの目玉で赤・黄・青の団長と応援団を中心に考えたオリジナルの応援が行われ、優勝した意気込みが感じられる応援となつた。今後は応援団と生徒が一緒にできるコロナ前のものに戻ること願う。団体競技も白熱しており、「台風の日」ではクラス全員参加の競技であり、授業以外での交流ができる貴重な機会でもある。

コロナ禍の制限の中、生徒は限られた時間などで充実したものとなった。これができるのも運営の中心である体育科の教員や生徒会の生徒のおかげである。準備の段階から当日まで少ない時間で行ったことを感謝したい。今後もより良いものができるように期待したい。

決勝戦が行われ、参加生徒や応援生も非常に熱の入ったもので大変な盛り上がりがあつた。

「色別対抗リレー」も午前中で予選があり、上位チームは最終種目で決勝戦が行われ、参加生徒や応援生も非常に熱の入ったもので大変な盛り上がりがあつた。



台風の日



応援合戦



騎馬戦



綱引き



修学旅行の実施



高校

令和4年10月17日(月)～22日(土)に高校2年生の修学旅行を実施した。コロナ禍の影響により今回は3年ぶりの実施となった。クラスを3班に分けて、緊急時の安全性に配慮し、旅行先は北海道の旭川・札幌と国内であったが、生徒にとっては待ちに待った修学旅行である。

◆1日目

羽田空港から新千歳空港へ移動し、ノーザンホースパークに向かった。天候は良くなかったが生徒たちは仲の良い友達同士で屋内の施設を見学することにより、各々の楽しい時間を

を過ごした。

◆2日目

富良野での体験学習があり、あいにくの天候であったが、ラフティング、ホースライディング、ネイチャーウォークなど様々な体験から生徒各自がコースを選び、北海道の自然とのふれあいを満喫した。

◆3日目

この日は札幌に移動し、その間で旭川動物園、羊ヶ丘展望台や大倉山ジャンプ競技場を訪れた。特に旭川動物園では動物の展示の工夫がなされ、動物が自然界に近い中で生活スタイルにすることをコンセプトとしたものになっており、生徒も興味を持ってしながら見学をして

いた。羊ヶ丘展望台では非常に有名なクラーク博士の銅像とともにクラスの集合写真撮影などを行った。

◆4日目

午前中は北海道大学のキャンパスツアーが実施され、大学に在籍する留学生たちが英語での構内案内され、時折留学生と英語でコミュニケーションを取りつつ、広大なキャンパスを見て、こういう所で勉強したいという生徒も少なくなかった。午後は札幌小樽の判別自主行動となり、班で予め計画をしていた場所へと向かった。小樽でのガラス工房に向かう班もあれば北海道グルメ巡りをする班など目的は様々であったが時間の許す

限り、班行動を楽しんでいた。

◆5日目

最終日はアイヌ民族との共生や文化を学ぶために民族共生象徴空間ウポポイを訪れた。アイヌの人々の季節に応じて北海道の大自然と共生していく考え方を学んだ。この北海道の大自然を惜しみつつ、新千歳空港より北海道を後にした。



2022年度 高校2年修学旅行(4/5日)

| 日 | 1 | 2 | 3 |
|----------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 期 | 1+6+8+10+13+16 | 7+11+12+14+17 | 2+3+4+5+9+15 |
| 時間 | 10:17(発)～10:21(着) | 10:18(発)～10:22(着) | 10:18(発)～10:22(着) |
| 10/17(日) | 羽田空港 新千歳空港 ノーザンホースパーク アートホテル旭川(旭川) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 旭川動物園 | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 旭川動物園 |
| 10/18(月) | 富良野体験学習 アートホテル旭川(旭川) 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 富良野体験学習 アートホテル旭川(旭川) 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 富良野体験学習 アートホテル旭川(旭川) 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) |
| 10/19(火) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) |
| 10/20(水) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) |
| 10/21(木) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) |
| 10/22(金) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) | 旭川動物園 羊ヶ丘展望台 大倉山ジャンプ競技場 札幌ビューホテル大通(札幌) |

高校修学旅行行程

中学

令和4年10月18日(火)～22日(土)の行程で広島・奈良・京都の1都2県の修学旅行が行われた。

◆1日目

新横浜駅から新幹線に乗り、広島に向かった。到着してから平和記念公園にて平和祈念セレモニーや碑めぐり平和記念資料館を見学した。生徒は当時の人々の気持ちや戦争の恐ろしさ、悲惨さ、残酷さを実感した。また平和講和として原爆について被爆された方の話を聞き、原爆の恐ろしさを再び認識することにより、改めて二度とこの様な

ことを起こしてはいけない気持ちを持っていた。

◆2日目

生徒一行は宮島へ向かう。ここで班別自主行動が行われた。日本三景にも選ばれている厳島神社とその景色に多くの生徒が感動を覚えていた。また神社をガイドしてもらった後にしゃもじ作りと班別自主研修など充実した宮島の体験となった。

◆3日目

新幹線とバスを乗り継ぎ、生徒一行は奈良へと向かった。歴史上でも非常に有名な法隆寺、東大寺を見学し、特に東大寺の大仏のスケールの大きさに圧倒された生徒も多かった。

た。教科書などでは、写真や図で見ていると思うが、実際のものを見ることさらに感動が増す。夕食後は舞妓鑑賞をし、質問コーナーも盛況であった。

◆4日目

京都の学問の神様が住む北野天満宮で参拝をした。ここで今後の学業成績を上げたいというお願いをした。

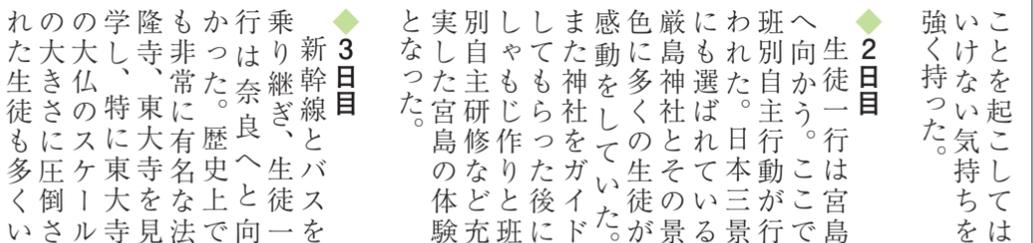
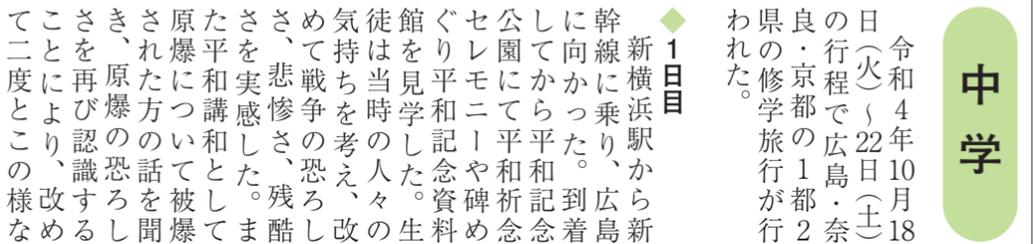
◆5日目

最終日は清水寺の散策、生徒は家族や後輩などにあげるお土産の購入などをした後、嵐山の渡月橋を見学した。その後大徳新幹線で京都を後にした。



| 日 | 行程 |
|----------|------------------------------------------------|
| 10/18(日) | 新横浜駅～広島駅～広島平和記念公園(原爆資料館・原爆ドーム)～広島美術館～広島市(広島) |
| 10/19(月) | 広島市～奈良(法隆寺・東大寺)～京都(清水寺)～京都(嵐山)～京都(嵯峨野線)～京都(嵐山) |
| 10/20(火) | 京都(清水寺)～京都(嵐山)～京都(嵯峨野線)～京都(嵐山)～京都(嵯峨野線)～京都(嵐山) |
| 10/21(水) | 京都(清水寺)～京都(嵐山)～京都(嵯峨野線)～京都(嵐山)～京都(嵯峨野線)～京都(嵐山) |
| 10/22(木) | 京都(清水寺)～京都(嵐山)～京都(嵯峨野線)～京都(嵐山)～京都(嵯峨野線)～京都(嵐山) |

中学修学旅行行程





はばたけ『日大藤沢』期待の星!!

サッカー部 森重 陽介君 Jリーグ 清水エスパルス入団

本校サッカー部の高校3年生森重陽介君が清水エスパルスへ加入することが決まった。東京ヴェルディジュニアユース出身の森重君は本校へ令和2年4月に入学し、当初はセンターバックを主戦場にプレーし、関東リーグ1部、関東リーグなどで経験を積んでいたが、1年秋ごろからセンターフォワードにも挑戦し

ており、いまでは試合中でもフォワードとセンターバックのポジションを兼ねる二刀流の挑戦を続けている。本人も「相手のFWで勉強している部分と相手のCBで勉強している部分があつて、得ることが多いと思う。いろいろな選手から動きを盗んでいって、もつとトップレベルの選手になりたい」と力強く語る。実際、198cmの体躯を活かした空中戦がやはり目を引くものの、直接フリーキックのキッカーを任せられるほどのキック技術、大きな体を俊敏に扱えるコイデイネーション能力も兼ねており、サッカー部監督の佐藤輝勝も「未完

成の選手ではあるが、可能性を秘めた選手」とさらなるポテンシャルに太鼓判を押している。今年度は春の関東大会、夏のインターハイに出場したチームの中心選手として活躍、冬の全国高校サッカー選手権大会で奈川予選では持っているポテンシャルを最大限に発揮し、湘南工科大学付属高校を決勝戦で勝ち5年ぶりの全国大会の切符を手に入れた。本校で9月16日

(金)に行われ「子供たちに夢を与えられるようなサッカー選手になるために感謝の気持ちを忘れずに努力を続けていきたい」と強い抱負を語った。そんな規格外の逸材が目指す二刀流へのチャレンジ。日本サッカー界でプロ入り当初から取り組むのはとても異例なことであるが、自分の意思を貫き、今後もつと成長していくことを強く期待したい。



友情の絆を結ぶ 同期会

同じ学舎で青春を謳歌した同期生。再会し、昔を回顧し語り合う楽しさ、再び友情を確かめ合うのが同期会です。同期会での結束が同窓会の発展にもつながります。



桜藤求希会(昭和35年・第9期卒業) 「傘寿を祝う懇親会」報告

広報部長 加藤侃(昭和35年卒)

令和4年10月23日(日)・24日(月)、箱根湯本「ホテルおからだ」で開催しました。新型コロナウイルス禍の

為、一年遅れでの実施となり、卒業後62年の歳月が過ぎ、満80歳を経過し、懐かしい顔、24名が参集しました。

開会の前に記念の集合写真を田淵親光写真部長の撮り、谷田正徳事務部長の司会により、スタートです。

今回の懇親会は時節柄、歌舞音曲は止めて、村山賢一幹事長が卒業50周年からの、各年、各行事のビデオテープをCDにダビングした映像を鑑賞し、懐かしい若い姿に、会は一層盛り上がりました。今回は「祝傘寿」の記念として、硬式野球部の応援グッズ(マフラータオル)が進呈されました。この費用は同窓会役員有志により賄いました。新倉久雄君の粋な計らいで、芽ヶ崎産の新米、糯米のお赤飯と紅白の祝い丸餅の祝意を頂き、感謝の気持ちで拍手喝采でした。宴は盛況の最中でしたが、中締の時となり、高橋正人副会長の力強い閉会の詞ばで、お開きとなりました。二次会場では女性4人も参加して、多めに語り、笑いの老春を楽しみ、時が過ぎました。

田中勝治会長の挨拶と報告の前、本年4月に鈴木三郎栄誉会長と、7月に山田祐久副会長がご逝去されましたので、一同で黙祷を致し、ご冥福を祈りました。母校の現況では、スポーツ部門で、全国高等学校総合体育大会に於いて、水泳部女子が3度目の優勝とウエイトリフティング部男子も初の全国優勝を遂げました。また、学業の面でも著しく向上し、文武両道校として県下に名を馳せておりますこと、同窓会が

コロナ禍の中で

飯田 章 (平成13年卒)

今年度は新型コロナウイルスの影響があったが、授業は通常通り行うことができた。毎日生徒が登校する日常に戻りつつある。また学校行事についても、中学・高校ともに修学旅行ができたことや日藤祭(文化祭)や体育祭も拡大して実施できた。また学校行事なども様々な制限はあったが、本校教職員・生徒会のご尽力により行うことができた。



本校入学式

今年度は1学期から生徒が登校をし、教室での授業を行うことができた。やがて普段通りの日常が戻りつつある。しっかりと授業ができることが教師としてもやがていがある。またICT機器を利用して各授業担当者が工夫をしてよりよい授業にすることに努めた。



入学式/高等学校



入学式/中学校



オープンスクール

7月と8月に小学4年生から小学6年生を対象としたオープンスクールを実施した。またこのときは学校説明会も同時に実施した。授業は2時間目まであり、各教科の先生や各部活の顧問の先生や生徒が小学生に対して授業を行った。授業の内容も先生方の工夫をもとに児童の多くが充実したものになった。

特別授業が開始され、普段の授業ではできないこと、大学に進学する際に必要となることを進路が決定した生徒に教えた。また理科では実験を行うことができた。生徒にとっても新鮮であった。また一般受験の生徒には共通テストや一般入試対策の授業を行い、入試に向けて一生懸命に取り組む様子が見られた。

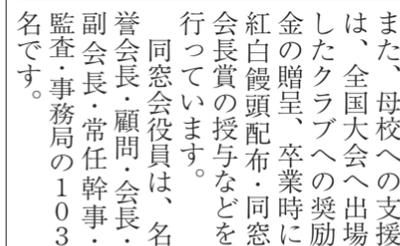


芸術鑑賞会(高校)

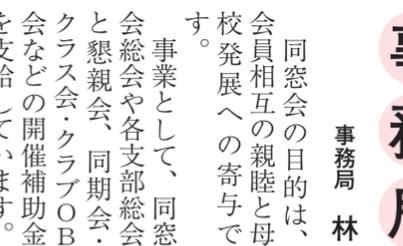


芸術鑑賞会(中学)

今年度も令和4年7月21日(木)の土曜日を除く5日間、本校にて実施し、多くの生徒が参加した。9月に行われる基礎学力到達度テストに向け、国語・数学・英語・社会・理科の90分4コマの授業、その後の演習時間や休み時間を利用して、教員に質問できる環境のため、分らないところを積極的に質問して、学力向上に励んでいた。



事務局長 林 洋平 (平成17年卒) 同窓会の目的は、会員相互の親睦と母校発展への寄与です。事業として、同窓会総会や各支部総会と懇親会、同期会・クラス会・クラブOB会などの開催補助金を支給しています。また、母校への支援は、全国大会へ出場したクラブへの奨励金の贈呈、卒業時に紅白饅頭配布・同窓会長賞の授与などを行っています。



事務局長 林 洋平 (平成17年卒) 支部活動は、横浜・藤沢・茅ヶ崎・湘南・西湘・鎌倉・横須賀の7支部です。その他に四つの委員会を設置し役割を分担して会の運営にあたっています。今後とも、同窓会へのご支援・ご理解をお願いします。

今年度は生徒が登校し、教員が生徒と接する機会が多くなり、普段の学校生活に近い状態です。また学校行事も昨年度より制限が少なく、校内の活動が活発になってきた。また部活動についても感染対策をいっしょに行い、また今後についても不安な部分があるが、生徒はその状況に負けずに登校をしてくる。普段通りの学校生活に戻るため、生徒・教職員が一丸となり、よりよい方向になることを期待したい。

今年度は生徒が登校し、教員が生徒と接する機会が多くなり、普段の学校生活に近い状態です。また学校行事も昨年度より制限が少なく、校内の活動が活発になってきた。また部活動についても感染対策をいっしょに行い、また今後についても不安な部分があるが、生徒はその状況に負けずに登校をしてくる。普段通りの学校生活に戻るため、生徒・教職員が一丸となり、よりよい方向になることを期待したい。

事務局 だより

事務局 林 洋平 (平成17年卒)

● 着任(新任)

令和4年4月

杉山 健太郎 (英語)

森田 千晴 (理科)

● 着任(異動)

令和4年4月

今井 瑛子 (英語)

今井 裕見 (事務)

坂野 秀亮 (事務)

高館 むつき (事務)

中野 万里子 (事務)

● 退任(定年)

令和4年12月

石塚 直仁 (国語)

● 退任(異動)

令和4年10月

秋田 葉子 (事務)

■日大藤沢同窓会各支部長 および支部担当教員名簿

| 支部名 | 役職名 | 氏名 | 卒業年 |
|-----------------|------|----------------------------|----------------|
| 西湘支部 昭和63年設立 | 支部長 | 田淵 秀一 | 昭和41年 |
| | 担当教諭 | 佐藤 陽介 黒田三志朗 | 平成18年 平成24年 |
| 横須賀支部 平成5年設立 | 支部長 | 河村 敏明 | 昭和48年 |
| | 担当教諭 | 苗村 佳則 三木 慎子 | — 平成23年 |
| 藤沢支部 平成8年設立 | 支部長 | 石井 敦 | 昭和53年 |
| | 担当教諭 | 齋藤 俊介 鳥袋 匡継 | 平成17年 — |
| 鎌倉支部 平成8年設立 | 支部長 | 柴田 幸雄 | 昭和42年 |
| | 担当教諭 | 飯田 章 小口 愛 | 平成13年 平成13年 |
| 茅ヶ崎支部 平成9年設立 | 支部長 | 二ノ宮雅一 | 昭和53年 |
| | 担当教諭 | 植村 弘 振屋 健司 | 平成11年 — |
| 横浜支部 平成13年設立 | 支部長 | 山田 志郎 | 昭和61年 |
| | 担当教諭 | 堀内 景介 森田 千晴 | — 平成26年 |
| 湘南支部 平成14年設立 | 支部長 | 井上 雅己 | 昭和63年 |
| | 担当教諭 | 仲島 達也 青木 淳 | — — |
| 名誉会長 | | 楠本 文雄 (校長) | |
| 監査 | | 渡辺 博 (高校教頭) 薄井 博 (中学教頭) | |

■日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校同窓会 役員名簿 (令和4年度～令和5年度)

| 役職名 | 氏名 | 卒業年 | 役職名 | 氏名 | 卒業年 | 役職名 | 氏名 | 卒業年 | 役職名 | 氏名 | 卒業年 |
|------|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-------|-----|-----|------------|-----|
| 名誉会長 | 楠本 文雄 | 昭52 | 同 | 三野 英雄 | 昭38 | 同 | 二ノ宮雅一 | 昭53 | 同 | 秋本 英二 | — |
| 顧問 | 広田 和夫 | 昭27 | 同 | 鴨志田 勲 | 昭38 | 同 | 猪俣 浩範 | 昭54 | 同 | 渡辺 博 | — |
| 同 | 水嶋 雅之 | 昭31 | 同 | 畔上 範子 | 昭38 | 同 | 小玉 徹 | 昭54 | 同 | 薄井 教博 | — |
| 同 | 大島 正義 | 昭33 | 同 | 山崎 薫 | 昭38 | 同 | 河上 延博 | 昭54 | 同 | 宇久田進治 | 昭39 |
| 同 | 小菅 昭治 | 昭39 | 同 | 川尻 カツ江 | 昭38 | 同 | 加藤 有一 | 昭55 | 同 | 事務局 木股 伸夫 | — |
| 同 | 加藤 正美 | 昭44 | 同 | 岩崎 良春 | 昭40 | 同 | 北田 隆志 | 昭55 | 同 | 中野 万里子 | — |
| 同 | 坂井 太 | 昭61 | 同 | 米澤 政道 | 昭40 | 同 | 濱野 正実 | 昭56 | 同 | 山本 秀明 | 平1 |
| 会長 | 市川 和広 | 平2 | 同 | 田淵 秀一 | 昭41 | 同 | 三野 治彦 | 昭59 | 同 | 植村 弘 | 平11 |
| 副会長 | 井上 雅己 | 昭63 | 同 | 平井 審 | 昭41 | 同 | 青木 基治 | 昭59 | 同 | 三武 誉生 | 平11 |
| 同 | 長瀬 英夫 | 昭36 | 同 | 鈴木 徹 | 昭42 | 同 | 加藤 孝幸 | 昭60 | 同 | 小口 愛 | 平13 |
| 同 | 大原 春代 | 昭38 | 同 | 関根 直樹 | 昭43 | 同 | 石井 幸世 | 昭61 | 同 | 飯田 章 | 平13 |
| 同 | 津島 哲夫 | 昭46 | 同 | 江沢 進 | 昭45 | 同 | 山田 志郎 | 昭61 | 同 | 齋藤 俊介 | 平17 |
| 同 | 熊田 成之 | 昭52 | 同 | 藤井 正気 | 昭45 | 同 | 石井 隆 | 昭61 | 同 | 林 洋平 | 平17 |
| 同 | 杉崎 隆之 | 昭58 | 同 | 山口多喜子 | 昭47 | 同 | 柏田 良典 | 昭61 | 同 | 佐藤 陽介 | 平18 |
| 常任幹事 | 崎 甫 | 昭34 | 同 | 関田 周三 | 昭48 | 同 | 岡 雅恵 | 昭63 | 同 | 三木 慎子 | 平23 |
| 同 | 佐藤 兼一 | 昭34 | 同 | 上田 陽子 | 昭48 | 同 | 石田 智子 | 平2 | 同 | 黒田三志朗 | 平24 |
| 同 | 山口 晴義 | 昭34 | 同 | 河村 敏明 | 昭48 | 同 | 笹生美由紀 | 平2 | 同 | 堀江 恋実 | 平26 |
| 同 | 新橋 康悦 | 昭34 | 同 | 平山 信行 | 昭48 | 同 | 角南 一菜 | 平2 | 同 | 森田 千晴 | 平26 |
| 同 | 菅井 浩明 | 昭34 | 同 | 桑原 潔 | 昭49 | 同 | 山本 昇平 | 平2 | 同 | 支部担当 堀内 景介 | — |
| 同 | 田中 勝治 | 昭35 | 同 | 平井 敏光 | 昭49 | 同 | 吉野 達夫 | 平2 | 同 | 布川 誠 | — |
| 同 | 田淵 親光 | 昭35 | 同 | 柴田 博和 | 昭51 | 同 | 草間 裕美 | 平4 | 同 | 仲島 達也 | — |
| 同 | 松本誠一郎 | 昭35 | 同 | 原田 亮 | 昭51 | 同 | 塩沢 次郎 | 平4 | 同 | 苗村 佳則 | — |
| 同 | 高橋 正人 | 昭35 | 同 | 加藤 弘 | 昭51 | 同 | 島田 博之 | 平7 | 同 | 振屋 健司 | — |
| 同 | 高橋 正昭 | 昭37 | 同 | 野崎由紀一 | 昭52 | 同 | 青木 慶太 | 平8 | 同 | 青木 淳 | — |
| 同 | 飯田 昌巨 | 昭38 | 同 | 石井 敦 | 昭53 | 同 | 長田悠太郎 | 平17 | 同 | 鳥袋 匡継 | — |
| 同 | 相澤 實 | 昭38 | 同 | 下川 幹生 | 昭53 | 同 | 高橋 普子 | 平23 | 同 | — | — |

■日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校 教員名簿 (令和5年1月31日現在・アイウエオ順)

講師は専任級です。 ※名簿の内容は変更になる場合がございます。

| 役職 | 担当教科 | 氏名 | 着任年 | 役職 | 担当教科 | 氏名 | 着任年 | 役職 | 担当教科 | 氏名 | 着任年 | 役職 | 担当教科 | 氏名 | 着任年 |
|------|------|--------|------|----|------|--------|------|----|------|--------|------|---------|------|--------|------|
| 校長 | 保健体育 | 楠本 文雄 | 昭和58 | 教諭 | 理学 | 小口 愛 | 平成24 | 教諭 | 保健体育 | 鳥袋 匡継 | 令和3 | 教諭 | 数学 | 福田 一博 | 平成29 |
| 高校教頭 | 数 | 渡辺 博 | 昭和61 | 教諭 | 数 | 加藤 寿美子 | 平成13 | 教諭 | 数 | 木成 祐貴 | 令和2 | 教諭 | 地歴公民 | 振屋 健司 | 平成27 |
| 中学教頭 | 国語 | 薄井 教博 | 平成16 | 教諭 | 英語 | 加藤 達哉 | 平成15 | 教諭 | 数 | 高木 けい子 | 平成14 | 教諭 | 英語 | 星 純 | 平成20 |
| 教諭 | 英語 | 青木 淳 | 平成30 | 教諭 | 地歴公民 | 鎌田 守 | 令和2 | 教諭 | 体育 | 高橋 魁人 | 平成31 | 教諭 | 情報 | 堀内 景介 | 平成20 |
| 教諭 | 公民 | 安孫子 知広 | 平成9 | 教諭 | 国語 | 菊地 さやか | 平成20 | 教諭 | 保健体育 | 戸井田 望 | 平成21 | 教諭 | 地歴公民 | 増山 千尋 | 平成26 |
| 教諭 | 理科 | 飯田 章 | 平成21 | 教諭 | 理 | 北島 寛明 | 平成25 | 教諭 | 数 | 苗村 佳則 | 平成22 | 教諭 | 地歴公民 | 松浦 淳 | 平成23 |
| 教諭 | 英語 | 池田 直哉 | 平成19 | 教諭 | 地歴公民 | 黒田三志朗 | 令和2 | 教諭 | 数 | 長岡 正浩 | 平成16 | 教諭 | 英語 | 松村 美和子 | 平成23 |
| 教諭 | 英語 | 以西 功司 | 平成8 | 教諭 | 芸術 | 越山 裕 | 平成4 | 教諭 | 国語 | 長澤 希 | 平成26 | 教諭 | 英語 | 松木 慎子 | 平成28 |
| 教諭 | 公民 | 石井 猛 | 平成4 | 教諭 | 数 | 国府 雅晴 | 令和元 | 教諭 | 保健体育 | 仲島 達也 | 平成29 | 教諭 | 理科 | 三三 陽子 | 平成20 |
| 教諭 | 言語 | 石井 利春 | 平成14 | 教諭 | 数 | 小杉 翔一 | 平成27 | 教諭 | 英語 | 永塚 桂子 | 平成13 | 教諭 | 理 | 三武 誉生 | 平成19 |
| 教諭 | 言語 | 石井 瑛子 | 令和4 | 教諭 | 数 | 近藤 千津子 | 令和3 | 教諭 | 保健体育 | 西村 薫 | 平成27 | 教諭 | 保健体育 | 武藤 周二 | 昭和59 |
| 教諭 | 言語 | 井村 直子 | 昭和61 | 教諭 | 数 | 齋藤 俊介 | 平成24 | 教諭 | 保健体育 | 布川 誠 | 平成26 | 教諭 | 国語 | 保田 健雄 | 令和2 |
| 教諭 | 言語 | 上野 泰輔 | 平成22 | 教諭 | 地歴公民 | 佐々木 孝徳 | 平成9 | 教諭 | 国語 | 沼尻 和明 | 平成11 | 教諭 | 地歴公民 | 山本 宮子 | 平成20 |
| 教諭 | 言語 | 植村 弘 | 令和3 | 教諭 | 理 | 貞清 孝史 | 平成23 | 教諭 | 英語 | 根岸 悠勝 | 平成21 | 講師(専任級) | 英語 | 杉山 健太郎 | 令和4 |
| 教諭 | 言語 | 大田 基 | 平成28 | 教諭 | 保健体育 | 佐藤 輝勝 | 平成17 | 教諭 | 国語 | 服部 洋幸 | 平成24 | 講師(専任級) | 英語 | 森田 千晴 | 令和4 |
| 教諭 | 言語 | 岡田 有未 | 平成24 | 教諭 | 理 | 佐藤 陽介 | 平成22 | 教諭 | 数 | 林 友樹 | 平成25 | 常勤 | 国語 | 堀江 恋実 | 令和3 |
| 教諭 | 言語 | 岡本 愛史 | 平成11 | 教諭 | 地歴公民 | 佐藤 亮 | 平成17 | 教諭 | 国語 | 原田 友夫 | 平成28 | 常勤 | 国語 | 松尾 洪平 | 令和3 |
| 教諭 | 言語 | — | — | 教諭 | 数 | 柴本 陽平 | 平成31 | 教諭 | 保健体育 | 深澤 宏 | 平成30 | — | — | — | — |